

2005年3月期 第1四半期 補足資料

2004年7月30日
杏林製薬株式会社

<連結売上高について>

(単位：百万円)

	通期		中間期		第1四半期(4月～6月)		
	03年度 実績	04年度 見込み	03年度 実績	04年度 見込み	03年度 実績	04年度 実績	前年比 (%)
売上高	65,061	66,000	30,831	30,300	14,869	16,184	+8.8
国内医療用	51,546	52,300	24,670	24,100	12,367	12,302	▲0.5
海外医療用	8,533	8,300	3,672	3,600	1,237	2,829	+128.7
その他	3,510	3,900	1,794	1,900	917	745	▲19.0
販売促進・広告の 企画制作	1,471	1,500	693	700	347	308	▲11.1
営業利益	8,766	6,500	3,387	1,700	—	1,349	—
経常利益	8,597	6,800	3,336	1,800	—	1,587	—
当期純利益	5,692	3,400	4,643	700	—	1,112	—

<主要製品の売上高について>

(単位：億円)

製品名		通期		中間期		第1四半期(4月～6月)		
		03年度 実績	04年度 見込み	03年度 実績	04年度 見込み	03年度 実績	04年度 実績	前年比 (%)
国内	ムコダイン (気道粘液調整・正常化剤)	180	185	78	82	44	44	▲1.2
	キプレス (LT受容体拮抗剤・気管支喘息治療剤)	98	115	43	51	21	26	23.9
	ケタス (気管支喘息・脳血管障害改善剤)	70	69	35	35	17	16	▲7.6
	ペンタサ (潰瘍性大腸炎・クローン病治療剤)	60	61	30	30	14	15	7.1
	アプレース (胃炎・胃潰瘍治療剤)	29	24	15	13	8	7	▲14.1
	ロカルトロール (活性型ビタミンD3製剤)	27	24	14	13	7	6	▲15.1
	バクシダール (広範囲経口抗菌剤)	9	7	4	3	2	2	▲13.8
	ガチフロ(自社販売) (広範囲合成抗菌薬)	17	27	6	11	3	5	54.9
	ミルトン (哺乳ビン・乳首消毒剤)	27	28	14	14	7	6	▲15.5
海外	ガチフロキサシン (バルク・ロイヤルティ含む)	71	76	30	33	9	27	191.5
	ノルフロキサシン (バルク・ロイヤルティ含む)	11	4	6	2	2	1	▲49.2

ガチフロキサシン・ノルフロキサシンは、それぞれライセンシー向けのバルク売上とともに、ライセンシーの販売に応じたランニングロイヤルティを含んだ売上を計上いたしております。

<開発品目の進捗について>

開発段階		製品名・開発コード	薬 効	備 考
日本	海外			
承認 (04年1月)		N-3389 (錠)	制吐剤	日清キョーリン製薬が単独で申請 日清製粉グループ 日清ファルマと共同開発 04年6月薬価収載
PhIII	PhI	KRP-197 (錠)	尿失禁治療剤	海外：英国においてPhI終了（CRO活用） 国内： 小野薬品工業と共同開発・販売
PhIII		ペキロン ネイルラッカー	爪白癬治療剤	マルホと共同開発
PhII/III		モンテルカスト	気管支喘息 治療剤	○ 剤形追加：細粒 ○ 用法・用量の変更 *小児（1～5歳）用新規製剤 万有製薬と共同開発
PhII		モンテルカスト	気管支喘息 治療剤	○ 効能追加 *成人 アレルギー性鼻炎 万有製薬と共同開発
PhI	PhI	N-5984 (錠)	糖尿病治療剤 抗肥満剤	日清製粉グループ 日清ファルマと共同開発
	PhII	KRP-101	高脂血症治療剤	海外：PhIIを開始（6月）

<導出品の状況について>

開発段階		製品名・開発コード	薬 効	備 考
日本	海外			
承認 (04年7月)	発売 (03年4月)	ガチフロキサシン 点眼液	合成抗菌剤	千寿製薬へ日本における開発、製剤及び 販売権を供与

第1四半期における開発品目の主な進捗状況についてご説明いたします。

モンテルカストの効能追加（アレルギー性鼻炎）につきまして、万有製薬と共同開発を開始いたしました。

KRP-101の海外での治験におきまして、PhIIを開始いたしました。

千寿製薬に導出したしましたガチフロキサシン点眼液が承認されました（7月）。

注：下線部が前回開示（04年3月期）との変更部分